



# 落 五 便 り

7月号

新宿区立落合第五小学校

## 会話を楽しむ

副校長 湊 仁

◆ 6月は「ふれあい月間」でした。

学校では、子ども同士のかかわりを振り返らせ、よりよい人間関係を考えさせていこうという取り組みを行いました。また、子ども同士の間関係の傾向を把握するために、区内全小中学校で「ハイパーQ-U」を活用したアンケート調査も行いました。一方、5・6年生の有志による「さわやかあいさつ運動」があり、正門前に子どもたちが立ち、登校してくる子どもや道行く地域の方々に挨拶をしました。子ども同士があいさつを交わし、かかわりを深められました。

■「あいさつ」と同様、コミュニケーションには「会話」が、欠かせません。最近読んだ本「なぜ、この人と話をすると楽になるのか」(吉田尚記著)に著者の経験を踏まえながら、コミュニケーションや会話を分析し、会話が円滑になる方法について述べられていました。その要旨は、「会話は、自分のことを相手にうまく伝えるのではなく、相手に興味関心をもって、相手についてよく訊くことが大切である。」というものでした。つい自分から話題を提供しなければと考えがちな私には、その視点は新鮮でした。

■また、その本には、コミュニケーションツールとして使われている『木戸に立て掛けし衣食住』も紹介していました。ご存知でしょうか？初対面やあまり相手のことがよくわかっていない時や話題に困った際、会話に役立つツールです。これは話題にするための項目の頭文字を並べたものです。

**き(気候や季節)・ど(道楽)・に(ニュース)・た(旅)・て(天気)・か(家族)・け(健康)・し(仕事)・衣(ファッション)・食(食べ物)・住(住まい)**

「今日は、いい天気ですね。」「昨日のニュースには驚いたよね・・・。」「最近の風邪はしつこいですね・・・」のように会話には、きっかけや話題が大切です。何を話してよいか迷う際、上の話題ツールを活用すれば、役に立つと思います。

子どもとの会話も、子ども同士の会話も自分の言いたいことだけを伝えるのではなく、相手のことについて興味をもって訊いたり、共通の話題を見つけたりすることは、会話を楽しみ、コミュニケーション力を高めていく上で大事なことだと感じます。もうすぐ夏休み、積極的に家族や色々な人との会話を楽しんでみてはいかがでしょうか。

日	曜	7月の行事予定
1	水	外国語活動、4時間授業(5年5校時研究授業)
2	木	都学力調査(5年)、劇団四季演劇鑑賞(6年)
3	金	七夕集会、保護者会(1~3年、6年)
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 特時A
7	火	保護者会(4・5年)
8	水	外国語活動
9	木	クラブ活動⑤
10	金	かがやき集会 特時A
11	土	
12	日	※育成会 親子映画会
13	月	全校朝会、安全指導 特時A
14	火	
15	水	外国語活動
16	木	給食終 クラブ活動⑥
17	金	終業式、校内美化活動
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	夏季休業日始 夏季水泳指導①
22	水	夏季水泳指導② 図書室開放(9:30-11:30)
23	木	夏季水泳指導③ 図書室開放(9:30-11:30)
24	金	夏季水泳指導④ 図書室開放(9:30-11:30)
25	土	
26	日	
27	月	夏季水泳指導⑤
28	火	夏季水泳指導⑥
29	水	
30	木	夏季施設事前検診
31	金	※育成会 八ヶ岳自然体験教室(一泊二日)

\*今月、予告無しの避難訓練があります。

\*後期夏季水泳指導 8月18日~21日

★西湖夏季施設 8月3日~5日(5・6年)

### 7月の目標

◎生活目標：正しい言葉づかいをしよう。

◎保健目標：夏の健康に気をつけよう。

◎給食目標：身支度をしっかりしよう。

## 4年生の様子から

4年担任 福嶋 亜矢子

### ★水道キャラバン★

社会科で、「くらしをささえる水」について学習しています。「蛇口をひねると水が出てきて、その水を直接飲むことができる」という当たり前のことが、実は沢山の人の工夫と努力の上に成り立っていることを学ぶことが目的です。

この学習の一環として、東京都水道局による出前授業「水道キャラバン」を受講しました。はじめに、日常生活における水道水の役割や、水源から蛇口までの水の流れを学習し、後半は浄水場の仕組みについて、実験を通して学びました。汚れが沈殿した水を、ろ過してきれいな水にすることで、自分たちの口に入っても安心・安全な水が作られていることを、身をもって体験することができました。

その後の教室での学習では、各家庭や落五小で使われている水の量を調べていきました。落五小で使われる水の量は、春と夏では、倍以上の差があることに驚きの声があがりました。暑さの影響やプールなどで水を多く使うこの時期こそ、節約できる場面がないか、一人一人が考え、実践してほしいと思います。

### ★地域安全マップ★

総合の学習で地域安全マップを作成しました。犯罪が起こりやすい場所は、「入りやすく、見えにくい」場所であることを学び、学校の近隣にそのような場所はないか、フィールドワークに出かけて取材しました。普段遊んでいる公園でも、「ここに落書きがあるから、人目につきにくい所だ。」とか、一見細くて不安になる道でも「家の前に花がたくさんあって、水やりをする人が出てきて安心だ。」など、それぞれ理由を考えながら、危険な場所や安全な場所を探ることができました。地域の方々にはインタビューに協力して頂き、大人の目から見た危険な場所を聞き、日頃から地域の方々に見守られていることにも気づきました。

調査結果をもとに、大きな模造紙に地域安全マップを作成しました。以下、4年生児童の感想です。

・自分の家の近くにも、公園やトイレなど、入りやすく見えにくい場所があるので、気をつけようと思いました。

・この辺りはせまい道路が多いので、犯罪が起こりやすいと思いました。地図を作ることは意外と大変でしたが、どこが安全でどこが危険かがわかりました。

・道の色ぬりが大変でしたが、山手通りや人の書き方を工夫しました。他の大きな公園や道についても調べてみたいです。

地域安全マップの学習を通して、どのような場所で犯罪が起こりやすいかを理解し、危険を回避する能力を身につけることができました。数日後のセーフティ教室で、積極的に発言している4年生の姿からも、学習内容が身につけている様子が伝わり頼もしく感じました。



## 食育について

食育推進担当 石高 サユリ

本校では「食育：に関する取り組みを年間を通して行っています。5月には「かがやきお弁当給食」で異学年での「食」を通じた交流がありました。7月には、事前に自分で料理を選ぶ「セレクト給食」があります。

2学期の12月には「バイキング給食」があり、児童が食事のマナーに気を配ったり、主食・主菜・副菜を意識して盛り合わせをしたりして、会食をします。

3学期になると全校の人気の高いメニューに応える「リクエスト給食」があります。今までの給食に感謝しながらお気に入りのメニューを全校で食べる楽しさがあります。

この他、学級の時間に栄養士が「食」に関する指導を行ったり、毎日の給食にコメントの入った配膳図を用意したりしています。

今年度から給食室前に「食育コーナー」を設け、展示や掲示も行っています。クイズや実践コーナー、実物展示等もあり児童も興味関心を持っています。

今後も楽しくおいしい給食となるように取り組みながら、食育を推進していきます。

## 西湖夏季施設が近づいてきました！

5年担任 小林 明子

今年度の夏季施設は、8月3日（月）～8月5日（水）に山梨県の西湖へ2泊3日で行きます。西湖は、富士山の裾野、富士五湖の真ん中の湖で、周辺には青木ヶ原樹海が広がり、さまざまな豊かな自然を体験することができる環境です。

5、6年生が共同生活をしながら、カヌー体験や紅葉台ハイキング、飯ごう炊さんなどの活動を行います。運動会で深めた絆を更に深めながら、東京では味わえない自然を存分に味わってきたいと思います。3日間は、子どもたちにとって楽しい思い出になるようにしたいと思います。

## 夏休みを安全に過ごしましょう。

生活指導主任 川上 るい子

1学期の交通安全教室やセーフティ教室では自動車の死角や内輪差による危険性やインターネットの安全な使い方、不審者から身を守るにはどうしたらよいかなど学習しました。また、毎月の避難訓練では、地震などの災害時にどうしたらよいかを繰り返し考えさせ、素早く判断して自らの身を守ることでできる児童の育成を目指しています。

夏休みはご家庭での生活が中心となります。「夏休みの生活」をもとに学校でも安全指導を行います。各ご家庭でも夏休みのめあてや過ごし方、遊びに行く時の約束や非常時の対応、安全な自転車の乗り方などを、ぜひ「家庭ルールの手引き」を活用していただき話し合ってください。楽しく充実した夏休みを過ごしていただきたいと思います。